

## 車種別取付資料

BOX No. 504621

車両情報	トヨタ プリウスα	平成23年5月~26年11月	ZVW4#系	1/4ページ	ES-89Light	Type	N.L.
	ダイハツ メビウス	平成25年4月~26年11月	ZVW4#系			Opt.	

① プッシュボタンスタートシステム (スマートキー) 付き車 (全車)

◎カバーの取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

重要!

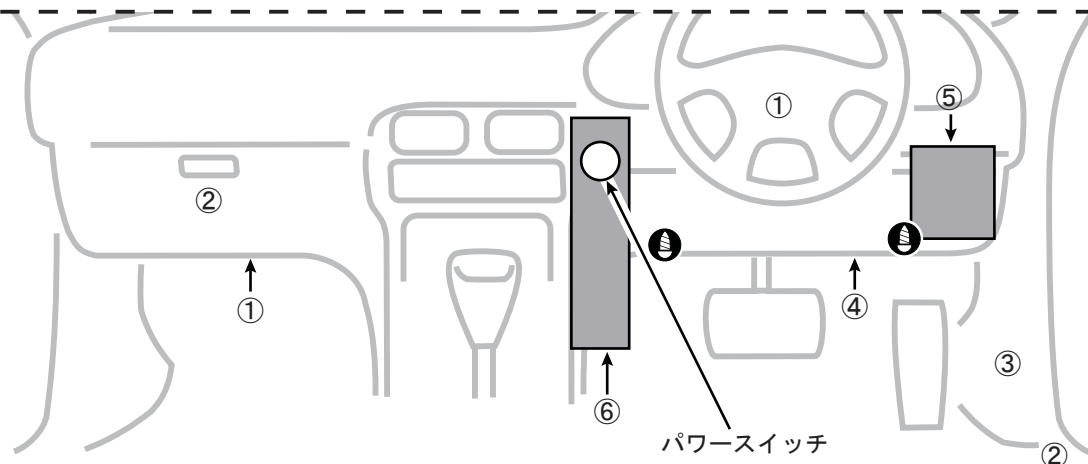
① 各配線の取り付けについては、2/4ページ~4/4ページをご覧ください。

◎作業前に必ず車両の補機(12V)バッテリー(マイナス端子)を外し、3分間放置してください。

●補機(12V)バッテリーは、ラゲジルーム下部(運転席側)のカバー内にあります。…エンジンルーム内にはありません。

●補機バッテリーを接続したままの状態、車両側のカプラの抜き差し(カバー類の脱着作業時等)を行うと、取り付けが完了して復元後にパワースイッチで車両のハイブリッドシステムを始動してシフトレバーを操作すると、メーター内右側のマスターウォーニング(!マークのオレンジ色の表示)が点灯して警告が出ます。車両側のECUにはエラーログ(ダイアグコード)が記憶され残ります。…ログは消えません。必ずバッテリー(マイナス端子)を外し、3分間放置してから作業を行ってください。

●補機バッテリー(マイナス端子)の接続は、必ず全ての接続作業が完了した後で行ってください。



## ① カバー類の取り外し方(運転席側)

※①コラムカバーは、フットブレーキ右上側カプラ(4P)の配線作業スペース確保のため、外して作業することをお勧めします。なお、コラムカバーのみ、補機バッテリーを外す前に外してください。…ハンドルを回さないと、正面のツメが外せないため。

①コラムカバーを外す。…コラムカバー(下)を左右から押し、左右のツメを先に外し、最後にハンドルを回して左右正面の穴にマイナスドライバーを挿入して正面のツメを外し、コラムカバー(下)を外す。

②右サイドステップカバーを外す。

③右サイドカバーを外す。…樹脂ナット(1個)を外し、カバーを室内側に引っ張る。

④アンダーカバーを外す。…左側のネジ(1本)を外し、手前側のフック(2箇所)を先に外し、カバーを奥川にスライドさせてから外す。

⑤右側のスイッチ付きパネルを外す。

⑥パワースイッチ(一体)のカバーを外す。

## ① カバー類の取り外し方(助手席側)

※J/Bへの接続作業を行うためには、下記の部品を順番に外してください。

①アンダーカバーを外す。…手前側のフック(3箇所)を先に外すこと。

②グローブBOXを外す。…左側のダンパーフックを先に外すこと。

止めネジ等



# 車種別取付資料

BOX No. 504621

車両情報	トヨタ プリウスα	平成23年5月~26年11月	ZVW4#系	2/4ページ	ES-89Light	Type	N.L.
	ダイハツ メビウス	平成25年4月~26年11月	ZVW4#系			Opt.	

① プッシュボタンスタートシステム (スマートキー) 付き車 (全車)

## ① 注意事項

- スマートキータイプのエンジンイモビライザーシステムが装着されています。
- 取り付けできるエンジンスターターは、プッシュスタート専用モデルのES-89 ProLight II PSi (商品コード: ESL40) のみ。
- PSIO04取付ハーネスを使用します。
- オートチェック車認識設定のあとスマートキーの登録作業が続けて必要になります。
- 詳細は、取扱説明書を参照してください。

① CN2ハーネスの各配線の取り付けは3/4ページを、セキュリティ機能等を使用する場合、及び全てのドア開閉検出を行う場合のドア検出配線方法は、4/4ページをそれぞれ参照してください。

パワースイッチの裏側  
14P 黒色カプラ

専用ハーネス

14Pコネクタを割込接続

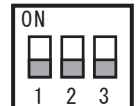
スマートキーコンピュータの下側  
36P 白色カプラ

イモビハーネス

36P中継コネクタを割込接続

① スマートキーコンピュータASSYの36P白色カプラに、イモビハーネスの36P中継コネクタを割込接続する。

DIP-SW



リレーユニットのDIP-SWは、全てOFFにセットされていることを確認してください。(出荷時は、全てOFFにセットされています。)

① 専用ハーネスのアース (黒) 取付位置: 右サイド上側のアースポイントのナットに共締めしてください。

サイドカバー内左側の列  
2個並んでいる上側  
12P 白色カプラ

専用ハーネス

12V (黄)  
白

① 常時 12V

## オートマチック車認識設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後 (約3秒後) ブレーキを放す。
- ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤ 設定完了

※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容 (専用ハーネスの配線色)

車両配線色

フットブレーキ右上側  
4P 白色カプラ

専用ハーネス

STOP出力 (青)  
青

① 通常時: 0Vで、フットブレーキを踏んだとき: 12V

専用ハーネス

T133S

① 取り付け方法

- ① 専用ハーネスの14P中継コネクタを、上記のカプラに割込接続する。
- ② イモビハーネスを上記の36Pカプラに割込接続する。
- ③ 黄色/青色の2本をそれぞれエレクトロタックを使用して上記の場所に接続する。(あらかじめ接続先の配線は、テスターで電圧を確認して、確実に接続してください。)
- ④ アース (黒色) を、指定位置に固定する。
- ⑤ 12P赤色コネクタをリレーユニット (受信機) のCN1に接続する。
- ⑥ 3Pコネクタをイモビハーネスの3Pへ、6PコネクタをCN-3からの6Pカプラに接続する。

# 車種別取付資料

BOX No. 504621

車両情報	トヨタ プリウスα	平成23年5月～26年11月	ZVW4#系	3/4ページ	ES-89Light	Type	N.L.
	ダイハツ メビウス	平成25年4月～26年11月	ZVW4#系			Opt.	

① プッシュボタンスタートシステム（スマートキー）付き車（全車）

## ① 特有の注意事項

- ①セキュリティ機能、またはオートロック機能を使用する場合、及び全てのドア開閉検出を行う場合は、CN2のドア検出配線（紫）は、別売のドア信号検出ユニットⅡ（商品コード：EP131）を使用して、必ず4/4ページの指定したとおりに接続してください。  
なお、全てのドア開閉検出を行わない場合は、運転席ドア線（本ページに記載）に接続してください。
- ②エンジンスターターでアイドリング中は、スマートキーの操作等でのドアロック/アンロックは作動しません。また、エンジンスターターによるアイドリング停止後は、スマートキーの操作（ドアノブを握る）でアンロックはできません。…リモコンのSTOP操作でエンジンを止めてからキーレスエントリーでアンロックをしてドアを開けてください。  
なお、Lightのリモコンによるアンロック操作は、アイドリング中も停止後も可能です。

- ① CN2のPポジション配線（青）を必ず接続してください。  
また、オートマチック車認識設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行ってください。

## ① Pポジション配線して、フットブレーキで行う。

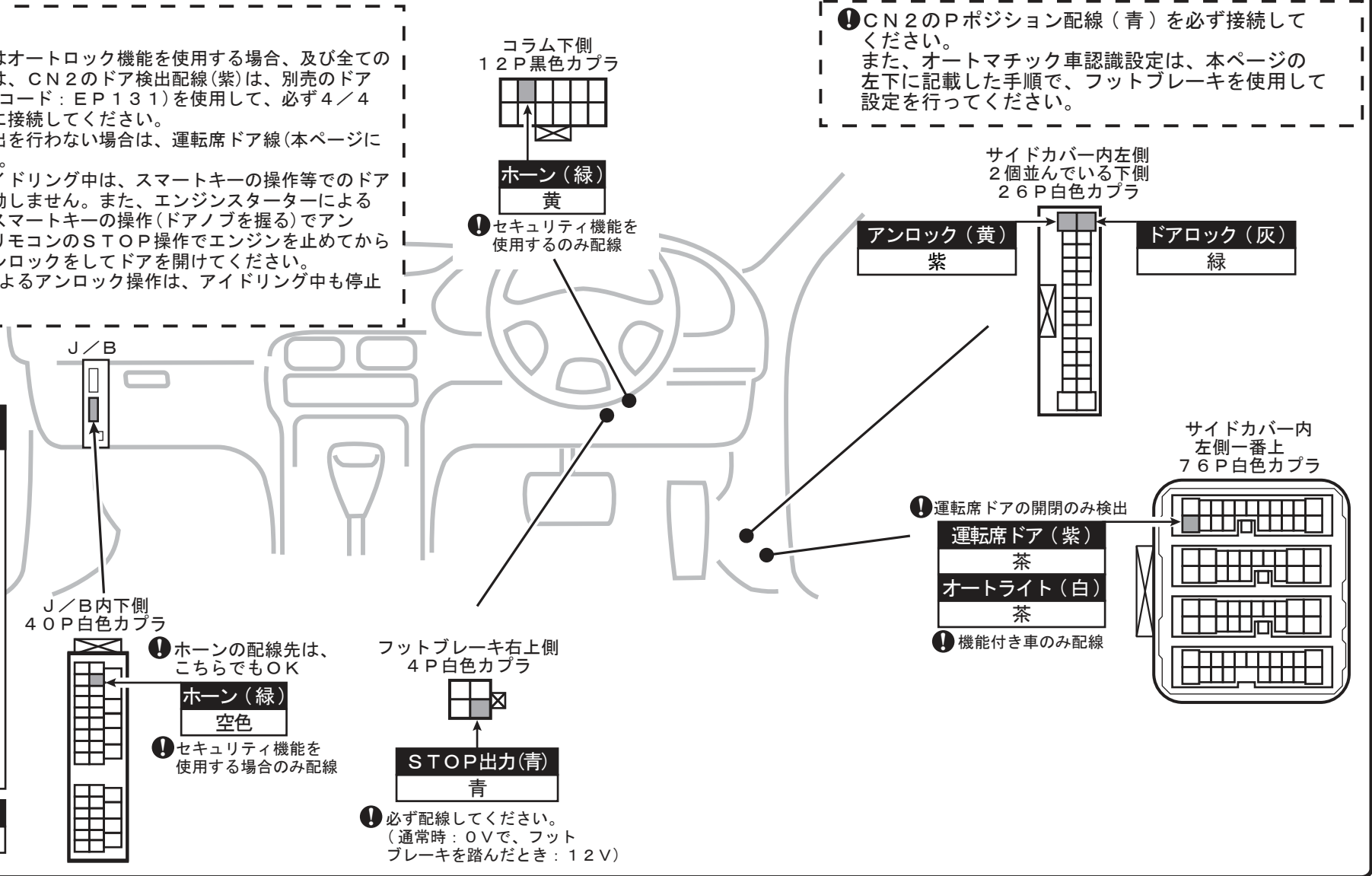
### オートマチック車認識設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ①車両のイグニッションをONにする。
  - ②リモコンでSTOPを押す。
  - ③車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後（約3秒後）ブレーキを放す。
  - ④車両のイグニッションをOFFにする。
  - ⑤設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

### 配線内容（リレーユニットCN2線色）

車両配線色



# 車種別取付資料

BOX No. 504621

車両情報	トヨタ プリウスα	平成23年5月～26年11月	ZVW4#系	4/4ページ	ES-89Light	Type	N.L.
	ダイハツ メビウス	平成25年4月～26年11月	ZVW4#系			Opt.	

① プッシュボタンスタートシステム (スマートキー) 付き車 (全車)

① セキュリティ機能、またはオートロック機能を使用する場合、及び全てのドア開閉検出を行う場合は、別売のドア信号検出ユニットⅡ (商品コード: EP131) を使用して、CN2のドア検出配線 (紫) は、必ず下記の4箇所に分岐接続してください。

① 特有の注意事項…上記に該当する場合

※CN2のドア検出配線を、必ず本ページで指定された位置に接続してください。  
※ドア検出配線を、指定された箇所以外の場所に接続された場合、以下の機能等が使用できません。

- ①セキュリティ機能は、使用できません。
- ②オートロック機能は、使用できません。

① 純正オートアラームについての注意事項 (機能付き車のみ)

- 車両に装着されているオートアラーム (盗難発生警報装置) は、エンジンスターターでのドアロック動作では、セットされません。  
…基本的には、エンジンスターターのセキュリティ機能を使用してください。
- 車両のオートアラームを使用する場合のみ、必ず車両のスマートキー等でロック/アンロック操作を行い、セット/解除を行ってください。
- オートアラームとエンジンスターターのセキュリティ機能は併用 (同時に使用) しないでください。…誤作動の恐れがあります。
- エンジンスターターのセキュリティ機能を使用する場合は、必ずエンジンスターターのリモコンでロック/アンロック操作を行い、セット/解除を行ってください。…エンジンスターターのセキュリティ機能は、車両のスマートエントリー操作、またはキーレスエントリー操作によるロック/アンロックでは、セット/解除されません。

